

総務企画課業務概要

総務企画課は、庶務、医務、薬務、献血及び薬物乱用防止対策に関する業務のほか、地域保健医療計画の作成・推進、情報の収集・整理及び活用の推進、保健・医療・福祉の連携促進、人口動態統計や各種厚生統計調査等の業務を実施している。

1. 歳入・歳出決算

(1) 歳入

平成23年度の歳入総額は28,182,722円で、その内訳は一般会計第6款分担金及び負担金7,165,099円、第7款使用料及び手数料7,819,760円、第13款諸収入13,153,863円、特別会計母子寡婦福祉資金44,000円である。なお、負担金54,916円が不納欠損額になった。

表1-(1) 歳入決算書

(単位：円)

科 目	調定済額	収入済額	収入未済額
平成21年度	36,091,709	20,273,799	15,768,353
平成22年度	30,838,585	20,636,229	10,175,426
平成23年度	38,179,686	28,182,722	9,942,048
[一般会計]	35,921,986	28,138,722	7,728,348
6款 分担金及び負担金	7,855,980	7,165,099	635,965
1項 負担金	7,855,980	7,165,099	635,965
3目 衛生費負担金	7,855,980	7,165,099	635,965
1節 公衆衛生総務費負担金	7,855,980	7,165,099	635,965
7款 使用料及び手数料	7,819,760	7,819,760	0
1項 使用料	5,500	5,500	0
1目 総務使用料	5,500	5,500	0
1節 土地使用料	5,500	5,500	0
2項 手数料	7,814,260	7,814,260	0
3目 衛生手数料	7,521,460	7,521,460	0
1節 寄生虫検査手数料	1,200	1,200	0
3節 細菌検査手数料	7,520,260	7,520,260	0
8目 証紙収入	292,800	292,800	0
1節 証紙収入	292,800	292,800	0
13款 諸収入	20,246,246	13,153,863	7,092,383
7項 雑入	20,246,246	13,153,863	7,092,383
1目 雑入	20,246,246	13,153,863	7,092,383
6節 生活保護費弁償金	18,776,441	13,090,343	5,686,098
13節 雑入(一般・特定財源)	1,469,805	1,469,805	1,469,805
[特別会計]			
2款 母子寡婦福祉資金	2,257,700	44,000	2,213,700

(2) 歳 出

平成 23 年度の歳出総額は 442,761,092 円で、その内訳は一般会計第 3 款民生費 287,605,984 円、第 4 款衛生費 155,115,108 円、特別会計第 1 款母子寡婦福祉資金貸付費 40,000 円である。

表 1 - (2) 歳出決算書

(単位：円)

科 目	予算令達額	支 出 額	残 額
平 成 21 年 度	403,012,939	403,012,939	0
平 成 22 年 度	397,888,096	397,888,096	0
平 成 23 年 度	442,761,092	442,761,092	0
[一般会計]	442,721,092	442,721,092	0
3 款 民 生 費	287,605,984	287,605,984	0
1 項 社会福祉費	99,991,480	99,991,480	0
1 目 社会福祉総務費	60,426,300	60,426,300	0
2 目 障害者福祉費	38,210,880	38,210,880	0
3 目 老人福祉費	1,264,300	1,264,300	0
4 目 遺家族等援護費	90,000	90,000	0
2 項 児童福祉費	452,200	452,200	0
3 目 母子福祉費	452,200	452,200	0
3 項 生活保護費	187,162,304	187,162,304	0
1 目 生活保護総務費	5,158,438	5,158,438	0
2 目 扶助費	182,003,866	182,003,866	0
4 款 衛 生 費	155,115,108	155,115,108	0
1 項 公衆衛生費	126,338,632	126,338,632	0
1 目 公衆衛生総務費	85,061,498	85,061,498	0
2 目 結核対策費	1,067,472	1,067,472	0
3 目 予 防 費	10,087,000	10,087,000	0
4 目 精神保健福祉費	1,820,000	1,820,000	0
5 目 成人病対策費	28,302,662	28,302,662	0
2 項 環境衛生費	5,020,700	5,020,700	0
1 目 食品衛生指導費	4,482,290	4,482,290	0
2 目 環境衛生指導費	538,410	538,410	0
3 項 保 健 所 費	22,378,443	22,378,443	0
1 目 保健所費	22,378,443	22,378,443	0
4 項 医 薬 費	1,377,333	1,377,333	0
1 目 医薬総務費	556,553	556,553	0
2 目 医務費	250,600	250,600	0
3 目 栄養指導費	232,000	232,000	0
4 目 保健師等指導管理費	46,000	46,000	0
5 目 薬 務 費	292,180	292,180	0
[特別会計]			
1 款 母子寡婦福祉資金貸付費	40,000	40,000	0

2. 医 務 関 係

(1) 医務関係施設の現況

管内の医療機関数は、平成 23 年度末現在、病院 26 施設(6,633 床)、一般有床診療所 31 施設(372 床)、一般無床診療所 359 施設、歯科診療所 344 施設で、合計 760 施設(7,005 床)である。

表2-1) 医療関係施設数・病床数

平成24年3月31日現在

		施 設 数														病 床 数									
		病 院		一 般 診 療 所		歯 科 診 療 所		助 産 所		施 術 所				歯 科 技 工 所	病 院					診 療 所					
		計	総 合 計	地 域 医 療 支 援	一 般	精 神	有 床	無 床	有 床	無 床	有 床	無 床	ジ ン ・ マ サ ッ サ 指 圧		は り	き ゆう	柔 道 整 復	計	一 般	療 養	結 核	精 神	感 染 症	一 般	療 養
														26											
管 内	21年	26	-	1	22	3	31	355	-	333	-	12	234	232	226	161	77	6,630	3,835	1,268	-	1,520	7	316	42
	22年	26	-	1	22	3	31	363	-	349	-	11	252	259	253	178	77	6,630	3,835	1,268	-	1,520	7	329	42
	23年	26	-	1	22	3	31	359	-	344	-	12	252	265	261	182	75	6,633	3,838	1,268	-	1,520	7	348	24
成 田 市	21年	4	-	1	2	1	7	83	-	69	-	5	69	47	47	22	13	2,214	842	360	-	1,005	7	73	18
	22年	4	-	1	2	1	7	86	-	68	-	4	75	54	53	27	14	2,214	842	360	-	1,005	7	73	18
	23年	4	-	1	2	1	7	84	-	69	-	4	74	58	56	27	14	2,214	842	360	-	1,005	7	73	18
佐 倉 市	21年	6	-	-	6	-	10	97	-	86	-	5	67	62	61	44	22	1,212	1,076	136	-	-	-	95	-
	22年	6	-	-	6	-	11	99	-	92	-	4	74	73	72	49	22	1,212	1,076	136	-	-	-	114	-
	23年	6	-	-	6	-	11	101	-	89	-	5	71	71	70	50	21	1,212	1,076	136	-	-	-	114	-
四 街 道 市	21年	5	-	-	5	-	4	47	-	42	-	1	26	33	33	24	11	943	802	141	-	-	-	46	6
	22年	5	-	-	5	-	4	45	-	42	-	1	28	36	36	24	11	943	802	141	-	-	-	46	6
	23年	5	-	-	5	-	4	44	-	43	-	1	29	36	39	24	11	943	802	141	-	-	-	46	6
八 街 市	21年	4	-	-	3	1	1	26	-	29	-	-	15	20	20	14	8	521	162	179	-	180	-	13	-
	22年	4	-	-	3	1	1	27	-	30	-	1	16	22	22	16	7	521	162	179	-	180	-	13	-
	23年	4	-	-	3	1	1	27	-	32	-	1	16	23	23	15	6	524	165	179	-	180	-	13	-
印 西 市	21年	2	-	-	1	1	3	42	-	32	-	-	10	18	17	18	9	935	600	-	-	335	-	9	18
	22年	2	-	-	1	1	2	45	-	32	-	-	11	21	20	18	7	935	600	-	-	335	-	9	18
	23年	2	-	-	1	1	2	45	-	34	-	-	11	21	20	20	7	935	600	-	-	335	-	28	-
白 井 市	21年	2	-	-	2	-	2	20	-	27	-	-	11	16	15	13	5	353	212	141	-	-	-	28	-
	22年	2	-	-	2	-	2	20	-	27	-	-	12	18	17	15	5	353	212	141	-	-	-	28	-
	23年	2	-	-	2	-	2	21	-	28	-	-	13	19	18	14	4	353	212	141	-	-	-	28	-
富 里 市	21年	2	-	-	2	-	3	22	-	23	-	-	22	20	19	13	5	384	73	311	-	-	-	39	-
	22年	2	-	-	2	-	3	21	-	24	-	-	23	20	19	16	7	384	73	311	-	-	-	39	-
	23年	2	-	-	2	-	3	20	-	25	-	-	24	21	20	18	8	384	73	311	-	-	-	39	-
酒 々 井 町	21年	-	-	-	-	-	1	9	-	14	-	-	10	8	7	6	2	-	-	-	-	-	-	7	-
	22年	-	-	-	-	-	1	9	-	14	-	-	9	7	7	6	2	-	-	-	-	-	-	7	-
	23年	-	-	-	-	-	1	9	-	14	-	-	9	7	7	6	2	-	-	-	-	-	-	7	-
栄 町	21年	1	-	-	1	-	-	9	-	11	-	1	4	8	7	7	1	68	68	-	-	-	-	-	-
	22年	1	-	-	1	-	-	8	-	11	-	1	4	8	7	7	2	68	68	-	-	-	-	-	-
	23年	1	-	-	1	-	-	8	-	10	-	1	5	9	8	8	2	68	68	-	-	-	-	-	-

(注) 1. 施術所数は、業務の種類ごとに計上している。 2. 病床数は、使用許可済数を計上している。
3. 療養型病床数群の病床数は、内数で計上している。 4. 平成 21 年度の印旛村と本埜村は印西市に計上している。

(2) 主な医療従事者の状況

表2-(2)-ア 管内における医療従事者の状況

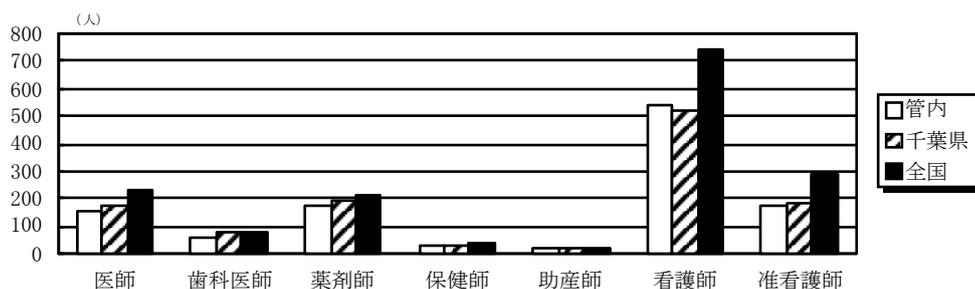
保健医療圏名	医師人口 (10万対)	歯科医師人口 (10万対)	薬剤師人口 (10万対)	保健師人口 (10万対)	助産師人口 (10万対)	看護師人口 (10万対)	准看護師人口 (10万対)	
平成18年度	管内	1,002 (150.7)	384 (57.8)	1,111 (169.6)	186 (28.0)	104 (15.6)	3,103 (466.8)	1,236 (185.9)
	千葉県	9,662 (159.1)	4,695 (77.3)	11,190 (184.2)	1,606 (31.5)	1,007 (20.2)	26,656 (438.9)	11,894 (195.8)
	全国	277,927 (217.5)	97,198 (76.1)	252,533 (197.6)	40,191 (31.5)	25,775 (20.2)	811,972 (635.5)	382,149 (299.1)
平成20年度	管内	993 (142.0)	397 (56.8)	1,206 (172.4)	204 (29.2)	83 (11.9)	3,345 (478.3)	1,188 (169.9)
	千葉県	10,228 (166.2)	4,930 (80.1)	12,227 (198.7)	1,743 (28.3)	992 (16.1)	29,373 (477.3)	11,740 (190.8)
	全国	286,699 (224.5)	99,426 (77.9)	267,751 (209.7)	43,446 (34.0)	27,789 (21.8)	877,182 (687.0)	375,042 (293.7)
平成22年度	管内	1,101 (156.2)	431 (61.1)	1,248 (177)	207 (29.4)	110 (15.6)	3,843 (545)	1,216 (172.5)
	千葉県	10,584 (170.2)	4,951 (79.6)	12,254 (197.1)	1,820 (29.3)	1,121 (18)	32,552 (523.6)	11,634 (187.1)
	全国	295,049 (230.5)	101,576 (79.3)	276,517 (216)	45,003 (35.2)	29,670 (23.2)	953,521 (744.8)	366,593 (286.4)

(注) 医師・歯科医師・薬剤師数は「平成22年医師・歯科医師・薬剤師調査の概況」(平成22年12月31日現在、隔年に実施)による。
保健師・助産師・看護師・准看護師数は「千葉県における看護の現況 平成22年度版(千葉県医療整備課)」(平成22年12月31日現在)による。管内人口10万人対は、平成23年1月1日常住人口より算出。

表2-(2)-イ 市町村別医療従事者数 (平成22年12月31日現在)

	医師	歯科医師	薬剤師	保健師	助産師	看護師	准看護師
成田市	279	89	304	42	37	1,026	376
佐倉市	337	122	391	40	41	1,131	207
四街道市	110	59	146	27	2	483	139
八街市	50	32	84	18	2	150	149
印西市	229	42	140	31	20	693	106
白井市	42	39	78	22	3	197	103
富里市	32	24	63	11	3	100	100
酒々井町	9	10	22	9	0	23	12
栄町	13	14	20	7	2	40	24
計	1,101	431	1,248	207	110	3,843	1,216

図1 医療従事者数比較（対人口10万人）（平成22年12月31日現在）



(3) 医療監視

医療法その他の法令により規定された人員及び構造設備を有し、かつ適正な管理を行っているか否かについて検査することにより、科学的でかつ適正な医療を行う場にふさわしいものとするを目的に計画的に実施している。

平成23年度は病院26ヶ所、延べ件数29件、一般診療所6ヶ所6件の立ち入り検査を実施した。病院については、全施設を対象に、医療、薬務、看護、栄養、エックス線関係等の職員でチームを編成し、検査を実施した。

病院について主な不適合事項は、医療従事者の不足、医薬品の安全使用不備、医療用ガスの管理などであった。

(4) 各種免許の取扱い状況

平成23年度医師、歯科医師、薬剤師、保健師、看護師等医療関係者の各種免許証の交付申請、書換え申請等の受理件数は1028件であった。

表2-4) 各種免許取扱い件数の推移

免許種類	取扱件数	件数		
		平成21年度	平成22年度	平成23年度
厚生労働大臣免許	医師	43	44	44
	歯科医師	8	17	14
	薬剤師	98	51	29
	保健師	98	91	80
	助産師	14	10	16
	看護師	461	384	410
	理学療法士	73	61	39
	作業療法士	40	25	19
	臨床検査技師	31	28	23
	診療放射線技師	15	15	13
知事免許	衛生検査技師	5	45	2
	視能訓練士	3	5	3
	歯科技工士	8	4	11
	管理栄養士	54	58	58
	准看護師	77	62	69
	栄養士	152	133	132
	登録販売者	121	121	66
	総数	1301	1154	1028

3. 業務関係

(1) 薬事関係施設の現状

管内の薬局、医薬品販売業、医療機器等販売・賃貸業、毒物劇物販売業等の施設総数は23年度末現在2611施設で、業態別、年度別施設数の推移は、表3-(1)のとおりである。

平成23年度に新たに許可を受けたものは161施設、廃止したものは、120施設で差し引き41施設の増となった。

表3-(1) 薬事関係施設数及び開設許可等件数

区分 業種	管内			成田市			佐倉市			四街道市			八街市			印西市		
	21年度	22年度	23年度															
総数	2490	2555	2611	616	629	630	578	606	626	285	299	300	265	271	270	272	276	273
医薬品製造業 (薬局)	26	27	25	7	7	7	12	13	12	3	3	2	2	2	1	0	0	0
医薬品製造 販売業(薬局)	26	27	25	7	7	7	12	13	12	3	3	2	2	2	1	0	0	0
薬局	258	259	257	59	59	55	70	72	71	33	33	33	24	25	25	30	28	28
店舗販売業	79	89	107	23	24	30	18	22	23	9	11	10	9	10	11	6	8	9
卸売販売業	21	25	28	8	11	11	5	4	4	1	1	1	3	4	3	0	1	2
薬種商販売業	12	7	2	4	2	0	1	0	0	1	1	0	0	0	0	3	1	1
医薬品特例 販売業	21	16	7	7	3	3	1	1	0	0	0	0	4	3	0	1	1	0
高度管理医療 機器等販売業	242	243	242	51	50	50	67	67	68	27	27	28	18	18	18	35	37	31
高度管理医療 機器等賃貸業	944	988	1053	244	257	265	196	211	236	118	125	132	103	106	107	100	106	111
高度管理医療 機器等賃貸業	51	55	57	9	10	10	11	12	13	4	5	6	4	4	3	4	5	5
管理医療機器 賃貸業	541	556	550	137	136	134	126	133	128	64	69	67	54	57	52	63	64	61
覚せい剤原料 研究者	1	3	3	1	2	2	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
覚せい剤原料 取扱者	10	9	8	2	2	2	3	2	2	1	1	1	0	0	0	0	0	0
毒物劇物製造業	5	5	7	0	0	0	2	2	3	0	0	0	0	0	0	1	1	1
毒物劇物輸入業	5	6	6	1	1	1	3	3	3	0	0	0	0	0	0	1	1	1
毒物劇物販売業	241	234	228	56	58	53	49	48	48	20	19	17	42	40	49	28	23	23
毒物劇物業務上 取扱者(令第41条)	4	4	4	0	0	0	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
特定毒物研究者	3	2	2	0	0	0	1	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0

(単位：件)

白井市			富里市			酒々井町			栄町			年度中の 許可等件数		
21 年度	22 年度	23 年度	新規	廃止	更新									
189	201	209	175	184	194	55	55	64	55	55	55	161	120	120
0	0	0	1	1	1	0	0	1	1	1	1	2	6	8
0	0	0	1	1	1	0	0	1	1	1	1	2	6	8
12	12	12	17	17	19	7	7	8	6	6	6	21	20	49
5	6	10	3	4	6	4	4	6	2	2	2	29	7	0
1	3	3	3	4	4	0	0	0	0	0	0	7	4	3
2	2	1	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	5	0
7	4	4	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	6	0
24	25	25	14	17	16	2	2	2	4	4	4	20	18	23
67	72	75	67	70	75	24	24	27	25	25	25	67	11	-
9	11	11	9	9	8	0	0	0	1	1	1	0	1	0
41	43	45	33	36	38	14	14	16	9	9	9	0	16	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
1	1	1	3	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	1
2	2	2	0	0	1	0	0	0	0	0	0	2	0	0
0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
15	17	17	22	21	22	3	3	3	6	6	6	11	20	28
2	2	2	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(2) 薬事監視

薬事法その他関係法令に基づき、薬局、医薬品販売業者及び医療機器販売・賃貸業者等に対して薬事監視を実施した。

平成23年度の監視状況は表3-(2)のとおり454件の監視を実施し、22件の違反が認められた。主な違反は休廃止等の届出、管理者の義務等の不備であった。

業種	区分	許可・届出施設数	立入検査施行施設数	違反発見施設数	違反発見数													処分件数					告発件数				
					無許可・無届品	無承認品	不良品	不正表示等	虚偽・誇大広告等	毒劇薬の譲渡等	毒劇薬の貯蔵陳列	処方せん医薬品の譲渡記録等	制限品目の販売	構造設備の不備	薬局等の管理	管理者の義務	休廃止等の届出	開設者の遵守事項	その他	指導	説諭	報告書		誓約書	始末書	行政処分	
	平成21年度	2221	473	12										2	3		2	4	3	11	1						
	平成22年度	2313	520	34				1						4	9	12	8	5	16	44	2						
	平成23年度	2354	454	22				2	1					2	1	6	3	1	8	22	1		1				
医薬品	薬局	257	86	12				2	1					2	1	2	1	1	3	11	1		1				
	製造業薬局	25	4																								
	製造販売業薬局	25	4																								
	店舗販売業	110	32	7												4			3	7							
	卸売販売業	28	7																								
	薬種商販売業	2																									
	特例販売業	7																									
	配置従事者業務上取扱施設		30																								
医薬部外品	販売業		43																								
	業務上取扱施設		28																								
化粧品	販売業		41																								
	業務上取扱施設																1		2	3							
医療機器	販売業	高度管理医療機器等	241	73	3												1			1							
		管理医療機器	1046	33																							
		一般医療機器																									
	賃貸業	高度管理医療機器等	58	16	1																						
		管理医療機器	555	26																							
		一般医療機器																									
業務上取扱施設		28																									

(3) 毒物劇物監視

毒物及び劇物取締法に基づき、毒物劇物販売業者等に対して実施した。

平成23年度は、表3-(3)とおり79件の監視を実施し10件の違反が認められた。

違反内容は、譲渡交付手続き、貯蔵陳列場所等であった。

表3-(3) 毒物劇物監視状況

	登録届出施設数	立入検査施行箇所数	違反発見箇所数	違反項目										処分件数					告発件数	
				登録基準	取扱責任者	陳列貯蔵場所	陳列貯蔵場所の表示	譲渡交付手続き	不良品	不正表示品	特定毒物不法所持	無登録	その他	指導	説諭	説諭・報告書	誓約書	始末書		行政処分
平成21年度	251	36	6			2	3	1							2	6				
平成22年度	252	86	3			1		2							2	3				
平成23年度	228	79	10		2	8	4	2							10					
製造業			1																	
販売業																				
薬局	71	17																		
医薬品販売業	23	12																		
農業協同組合	20																			
種苗店	16	15	7		2	6	3	1												
その他の	98	5	3			2	1	1												
使用者研究者等																				
業務取扱者	法第22条第1項の者	電気めっき事業属業者 熱処理業者 毒物劇物運送あり 防除事業																		
研究者	法第22条第5項の者		29																	
特定毒物研究者																				
その他																				

(4) 麻薬、覚せい剤監視

麻薬の管理保管については、県薬務課と共同で立入検査を実施し指導しているが、保健所独自でも、医療監視の際にその管理の適正化について指導を行った。覚せい剤は原料取扱者に対し保管管理を主に立入検査を実施した。

(5) 不正大麻、けし撲滅運動

大麻取扱法及びあへん法で一般に栽培が禁止されている「野生大麻」と「けし」について、平成23年5月1日から6月30日までの「不正大麻、けし撲滅運動」期間中に管内を巡回し、12ヶ所において588本の「けし」を発見抜去した。

(6) 覚せい剤等薬物乱用防止対策

近年、覚せい剤による中毒者が急増し、一般市民層、特に青少年や主婦層にまで広がっており、社会的な問題となっている。

管内52名の薬物乱用防止指導員は、千葉県薬物乱用防止指導員印旛健康福祉センター地区協議会を結成し、地域啓発活動を実施している。

「ダメ。ゼッタイ。」普及運動及び麻薬・覚せい剤乱用防止運動期間中に、指導員の協力を得て、街頭啓発活動を実施した。

4. 献血推進事業

千葉県赤十字血液センターが実施している献血事業に対し、管内市町村献血推進協議会と協力して、工場、事務所、学校、その他住民に献血思想の普及と献血事業の円滑な推進を図っている。

当管内の平成23年度の献血目標数は12,700人であり、この目標を達成すべく、8月の「千葉県公務員献血推進月間」及び2月の「千葉県献血推進強調月間」において、広報活動と街頭献血を行なった。

なお、献血実績は表4のとおりであるが、管内としての目標達成率は全血献血(200ml)で204%、全血献血(400ml)で133%であった。

表4 献血実施状況

年度 市町別	全血献血(200ml)			全血献血(400ml)			成分献血		
	目標数 (人)	採血数 (人)	達成率 (%)	目標数 (人)	採血数 (人)	達成率 (%)	目標数 (人)	採血数 (人)	達成率 (%)
平成21年度	2,470	4,008	162.0%	9,620	11,677	121.0%	—	—	—
平成22年度	2,450	3,438	140.0%	10,300	13,078	127.0%	—	—	—
平成23年度	2,040	4,171	204.0%	10,660	14,220	133.0%	—	—	—
佐倉市	400	517	129.0%	2,120	2,096	99.0%	—	—	—
成田市	650	1,647	253.0%	3,400	5,926	174.0%	—	—	—
四街道市	200	228	114.0%	1,030	580	56.0%	—	—	—
八街市	190	295	155.0%	960	426	44.0%	—	—	—
印西市	220	963	438.0%	1,170	3,259	279.0%	—	—	—
白井市	160	118	74.0%	830	618	74.0%	—	—	—
富里市	130	269	207.0%	700	870	124.0%	—	—	—
酒々井町	50	67	134.0%	230	159	69.0%	—	—	—
栄町	40	67	168.0%	220	286	130.0%	—	—	—

5. 保健医療計画に基づく保健医療提供体制の構築

保健医療計画は、平成18年6月の全面改定の後、平成20年4月に循環型地域医療連携システムの構築やその前提となる保健医療圏の見直し等を主なポイントとして一部見直しが行われた。

その結果、平成20年度から印旛地域については一つの医療圏となった。

今後は、印旛地域保健医療圏として、平成19年度中に検討した循環型地域医療連携システムを核とし、地域における具体的な連携を実行していくための「千葉県共用地域医療連携パス」の普及を推進するとともに、医療分野のみならず、福祉分野まで連携をさらに強化する仕組みを構築する。

6. 保健・医療・福祉に関する総合相談

保健・医療・福祉の各種サービスが多様化する中、住民ニーズにきめ細やかに対応するため総合相談に依拠している。相談内容を十分に把握し、どの部署による対応がよいかを判断し、相談相手先機関等を案内し、また、他の機関との連携が必要なもの等、総合的な調整を要するものについては総務企画課で対応している。

7. 情報の収集・整理・活用

(1) 人口動態統計

人口動態統計は、「戸籍法」及び「死産の届出に関する規定」により届け出られた出生、死亡、婚姻、離婚及び死産の全数を対象とするもので、市町村が調査票を作成し、県を經由して厚生労働省が取りまとめ、集計する。

平成23年10月1日現在の管内人口は705,867人であり、昨年同期と比較し、1,398人増加した。

平成23年人口動態総覧(概数)によると、管内の概況は次のとおりである。

出生数は5,601人で、出生率(人口千対)は7.9(県8.2、国8.3)であった。

死亡数は5,583人で、死亡率(人口千対)は7.9(県8.4、国9.9)と、全国をかなり下回っている。

乳児死亡数は20人で、前年より7人増加し、乳児死亡率(出生千対)は3.6(県2.3、国2.3)と、県・国をかなり上回った。

新生児死亡数は8人で前年より1人減少し、新生児死亡率(出生千対)は1.4(県1.2、国1.1)であった。

自然死産率(出産千対)・人工死産率(出産千対)・周産期死亡率(出産千対)は、14.8(県12.2、国11.1)、9.9(県9.8、国12.8)、4.6(県4.4、国4.1)であった。

婚姻数は3,274組で、婚姻率(人口千対)は4.6(県5.2、国5.2)であった。

離婚数は1,346組で、離婚率(人口千対)は1.91(県1.89、国1.87)であった。

(2) 衛生統計・調査

ア 総務企画課が所掌している統計調査(平成 23 年度に実施した調査内容)

表 5-(1)-ア 衛生統計調査状況

調 査 名	調 査 目 的	方 法	調 査 対 象 / 地 区 名
① 人 口 動 態 調 査	出生、婚姻、離婚、死亡及び死産の5事象を動態統計的に把握し、人口及び厚生行政施策等の基礎資料を得る。	市町村の作成した調査票を審査し本課を通じ国へ提出	管内全市町
② 国 民 生 活 基 礎 調 査 (世 帯 票)	国民生活の基礎的事項を調査し、厚生行政の企画及び立案に必要な基礎資料を得るとともに、各種調査の親標本を設定する。	被調査者が記入した調査票を調査員が回収する	四街道市(1 地区) 印西市(1 地区) 計 2 地区
③ 2011 年社会保障・人口問題 基本調査「第7回人口移動調査」	人口移動に関する新たな傾向を把握する	配票自計・密封回収方式	四街道市(1 地区)
④ 医 療 施 設 動 態 調 査	医療施設の分布及整備の実態を明らかにするとともに、医療施設の診療機能を把握し医療行政の基礎資料を得る。	開設・廃止・変更等の内容から保健所が報告書を作成し県を經由して国へ提出	管内全医療機関
⑤ 医 療 施 設 静 態 調 査	病院・診療所の分布及び実態について傷病の状況等の実態を明らかにし医療行政の基礎資料を得る	医療機関管理者が調査票に記入する	管内全医療機関
⑥ 患 者 調 査	病院・診療所を利用する患者について、傷病の状況等の実態を明らかにし医療行政の基礎資料を得る	無作為に抽出した、管内医療機関の管理者が調査票に記入する	無作為に抽出した 管内医療機関
⑦ 病 院 報 告	全国の病院、療養病床を有する診療所における患者の利用状況及び従事者の状況を把握し医療行政の基礎資料を得る。	病院及び療養病床を有する診療所の管理者が作成し国へ提出	管内の全病院 及び 療 養 病 床 を 有する診療所
⑧ 受 療 行 動 調 査	医療施設を利用する患者について、受療の状況や受けた医療に対する満足度等を調査することにより、患者の医療に対する認識や行動を明らかにし、今後の医療行政の基礎資料を得る。	調査票を調査員が配布し、密封回収する	管内 2 病院
⑨ 地 域 保 健 ・ 健 康 増 進 事 業 報 告	保健所及び市町村の公衆衛生活動状況を把握することを目的とし、地域保健対策の資料とする。	報告書を保健所及び市町村が作成し、県を經由して厚生労働省に報告する。	保健所 管内全市町

イ 総務企画課以外が所掌している統計調査

表5-(1)-イ 衛生統計調査状況

担当課・班・室	調 査 名
地域保健福祉課	①国民健康・栄養調査 ②母体保護統計報告 ③県民健康栄養調査 ④乳幼児身体発育調査 ⑤福祉行政報告例
健康生活支援課	①感染症統計調査 ②結核感染症発生動向調査 ③食中毒統計
全ての課・班	①地域保健・健康増進事業報告 ②衛生行政報告例

※詳細は、担当する各班・課の部に記載。

8. 各協議会、委員会等の開催状況

(1) 印旛健康福祉センター運営協議会

表6-(1) 印旛健康福祉センター運営協議会開催状況

開催月日	出席委員数	主 な 協 議 内 容
平成23年10月31日	22名	議 事 平成23年度事業計画及び進捗状況について

(2) 印旛地域保健医療協議会

表6-(2) 印旛地域保健医療協議会開催状況

開催月日	出席委員数	主 な 協 議 内 容
平成24年3月14日	16名	1) 地域医療再生計画(追加分)について 2) 千葉県保健医療計画の改定について

9. 保健・福祉サービス調整推進事業

表7 保健所保健・福祉サービス調整推進会議実施状況

開催年月日	目的及びテーマ
平成24年2月24日	会 議 1. 印旛保健所管内市町の精神保健福祉活動の現状 2. 災害時の精神障害者支援について 研 修 精神障害者アウトリーチ推進事業について
平成24年 3月9日	講 演 「家族に依存した支援のあり方をどう変えるのか」

10. 地域保健臨床研修

表8 地域保健臨床研修実施状況

病院名	研修医数	研修期間
実績なし		

11. 地域保健従事者研修・健康福祉センター（保健所）実習

(1) 学生等の健康福祉センター（保健所）実習

表9 健康福祉センター（保健所）実習実施状況

学校名・学科名	学生数	実習期間
【保健師・看護師】		
二葉看護学院 保健看護学科	4名	平成23年5月24日～26日(3日間)
	4名	平成23年6月7日～9日(3日間)
	4名	平成23年6月14日～16日(3日間)
	4名	平成23年6月28日～30日(3日間)
淑徳大学 看護学部	4名	平成23年8月30日～9月1日(3日間)
順天堂大学 医療看護学部	4名	平成23年9月26日～28日(3日間)
	4名	平成23年10月11日～13日(3日間)
	4名	平成23年10月31日～11月2日(3日間)
	5名	平成23年11月8日～10日(3日間)
	4名	平成24年1月16日～18日(3日間)
	4名	平成24年1月23日～25日(3日間)
千葉県立保健医療大学看護学科	6名	平成23年10月3日～5日(3日間)
	3名	平成23年10月18日～20日(3日間)
	5名	平成23年10月24日～26日(3日間)
	6名	平成23年12月6日～8日(3日間)
【栄養士】		
和洋女子大学 健康栄養学類	2名	平成23年10月28日～11月8日の3日間
千葉県立保健医療大学栄養学科	3名	平成22年9月28日～30日(3日間)
【その他】		
千葉大学医学部公衆衛生学	2名	平成23年6月27日～28日(2日間)
新潟大学医学部	1名	平成23年8月22日～23日(2日間)
千葉大学 養護教諭育成課程	4名	平成23年9月12日～20日の3日間
城西国際大学福祉心理コース	1名	平成23年10月3日～11月30日(21日間)

12. 広報・啓発事業

(1) 健康福祉センター（保健所）だよりの発行

地域住民の健康増進等に必要な情報を、関係機関を通じ広報することを目的に、「いんば健康福祉センター（印旛保健所）だより」を発行した。

表 10-1(1)健康福祉センター（保健所）だよりの発行状況

号	発行日	部数	配布対象
29	平成 23 年 9 月 1 日	20,700	市町、自治会等を通じ、各世帯回覧による
30	平成 24 年 2 月 1 日	21,800	同上

(縮刷版は地域資料編に掲載)

(2) 衛生教育（保健所全体が行ったもの）

表 10-2) 衛生教育実施状況

	感 染 症	(再掲)		精 神	難 病	母 子	成 人・老 人	栄 養・健 康増 進	歯 科	医 事・薬 事	食 品	環 境	そ の 他	計	(再掲)	
		結 核	エイ ズ												地 区組 織活 動	健 康危 機管 理
回数	4	1	2	24	5	6	1	10	-	4	2	1	-	57	3	2
延人数	490	167	235	173	171	144	44	403	-	283	222	85	-	2,015	86	172

(詳細は各班に記載してあります)

(平成 23 年度地域保健・健康増進事業報告より)

13. 地域防災対策

(1) 災害時実働マニュアルの作成

当センターでは、災害発生時の医療救護をはじめ保健、生活衛生対策に迅速に対応できるように「保健所災害時実働マニュアル」(加除式)を平成 11 年 3 月に作成し、課長以上の者全ての職員に配布している。

平成 16 年度に健康福祉センターとなり、マニュアルを「健康福祉センター災害時実働マニュアル」とした。年度当初には組織再編・職員の人事異動等に伴う内容変更の差し替えを行い、「同マニュアル」の内容と関係職員の役割等について周知徹底を図っている。

(2) 医療救護支援のための医薬品、医療資器材の備蓄

当保健所では、阪神・淡路大震災を契機に医薬品及び医療資器材を備蓄しており、その状況は次のとおりである。

ア 医薬品及び衛生材料の備蓄

500 人分 3 セットを本所において備蓄している。備蓄品の一覧は、「千葉県災害時医療救護マニュアル」(千葉県衛生部：平成 10 年 3 月発行)に記載している。

また、災害発生時に迅速な医療救護活動ができるよう管理担当者(薬事担当)を定め、医薬品の適正保管に努めている。

イ 救急医療セットの備蓄

本所に 5 セット、成田支所に 10 セット合わせて 15 セットを備蓄している。備蓄品の一覧は、「千葉県災害時医療救護マニュアル」(千葉県衛生部：平成 10 年 3 月発行)に記載している。

また、災害発生時に迅速な医療救護活動ができるよう管理責任者を定め、医療資器材の適正保管に努めている。

ウ トリアージセットの備蓄

2,500 人分を備蓄している。